

図書・資料室だより

新着図書紹介



『アダム・スミスの夕食を作ったのは誰か？』

これからの経済と女性の話

カトリーン・マルサル // 著

高橋璃子 // 訳

河出書房新社 2021年

アダム・スミスが研究に勤しむ間、身の回りの世話をしたのは誰？女性の家庭内労働を経済の世界から排除し価値のないものとした女性不在で欠陥だらけの経済神話に対して、ユーモアを交えながらジェンダー目線でツッコミを入れた新しい経済本です。



『あいつゲイだって アウティングはなぜ問題なのか？』

松岡宗嗣 // 著

柏書房 2021年

ひとりの青年がゲイであることを級友に暴露されて校舎から転落死した一橋大学アウティング事件。この事件を一過性のものとせず、被害を防ぎ、これ以上「命」が失われないために今、知っておくべきことは。



『日本のふしぎな夫婦同姓』

社会学者、妻の姓を選ぶ』

中井治郎 // 著

PHP研究所 2021年

結婚時に妻の姓を選んだ著者が、数々の理不尽な体験をして気付いた日本の結婚にまつわる「ふしぎ」の正体を探ります。選択的夫婦別姓が叫ばれる今、読みたい本です。



『老後とピアノ』

稲垣えみ子 // 著

ポプラ社 2022年

50歳、人生後半戦、ずっとやりたくてできなかったことをやってみる。他人の評価はどうでもいい。エゴを捨て、自分を信じ、今を楽しむことの幸せをピアノが教えてくれた。老後を朗らかに生きていくエッセイ集です。



『もう別れてもいいですか』

垣谷美雨 // 著

中央公論新社 2022年

58歳の平凡な主婦・澄子が田舎の狭いコミュニティの中、横暴なモラハラ夫から自分の人生を取り戻すべく闘う、不屈の離婚達成物語です。

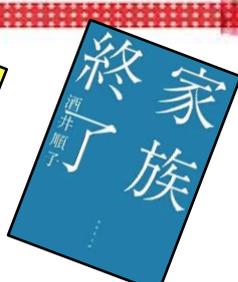


『産休・育休中の不安がスーッと解消される がんばりすぎないお仕事復帰 BOOK』

藤井佐和子 / mamari // 監修

KADOKAWA 2022年

妊娠、産育休そして復帰—それぞれの時期でママが知っておきたい、押さえておきたいコツを紹介します。がんばりすぎず、無理なくできるだけ仕事を続けていくためのヒントが満載です。



116位

世界経済フォーラムが、2022年版のジェンダーギャップ指数を発表しました。男性を1とした場合、日本の女性は0.650（1が完全平等、0が完全不平等を表している）。日本は146か国中116位。昨年の120位同様低い順位となりました。

分野別では、経済121位、政治参加が139位と低迷し、総合順位を引き下げています。

7月10日に投開票された参議院選挙では、過去最多となる35人の女性が当選しましたが、当選者に占める女性の割合は28.0%。過去最高ではありませんが、参院全体でも定数248議席に対して女性議員は64人で割合にして25.8%となっています。

参考：世界経済フォーラム HP



新しい雑誌入りました



『Kodomoe』

奇数月7日発売 白泉社
親子時間をもっと楽しみたい、
小さい子どものいるママのため
の、ライフスタイル&育児情報誌
です。

男女共同参画絵本



『どんなかんじかなあ』

中山千夏 // 文
和田誠 // 絵

自由国民社 2005年

友だちのまりちゃんは目が見えない。見えないってどんなかんじかなあ。試しに目をつぶってみた。すごい！こんなにたくさんのお音が聞こえるんだ。

さのくんは耳が聞こえない。きみちゃんは地震で両親が死んじゃった。

そしてひろくんは…
いろんなことを考えてみる。
どんなかんじかなあ。

図書・資料室 ご利用案内

- 開室時間 9:00~17:00
 - 8月の休室日 1日, 8日, 11日~15日, 22日, 29日
 - 貸出 (本・雑誌) 15冊 3週間まで (DVD) 2本 1週間まで
 - お問い合わせ先 (電話)
0748-37-3735 (図書・資料室直通)
0748-37-3751 (センター代表)
- ※新型コロナウイルスの感染拡大防止対策のため、休室日については変更になることがあります。

